

非常放送のしかた

(1) 感知器起動 (発報連動)

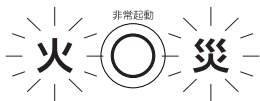
感知器から信号がくる。
(階別信号入力)



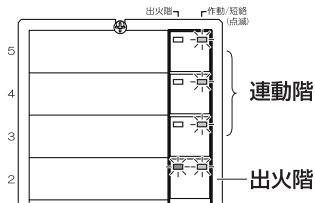
1 出火階、連動階に発報放送が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「ただいま〇〇の火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」

(連動一斉表示灯点灯時は、全館一斉に放送されます。)



- ・ 火災灯点滅 (赤色)
- ・ 出火階表示灯点灯 (赤色)
- ・ 階別の作動表示灯点灯 (緑色)



2 操作を選択する

- 火災 → 火災放送スイッチまたは非常起動スイッチを押す。→ 3へ
- 非火災 → 「非火災放送」を放送する へ

以下の場合には自動的に火災放送が放送されます。

- ・ 発信機起動 ・ 第2感知器作動
- ・ 非常電話起動 ・ 第1タイマータイムアップ (2～5分*)



3 「火災放送」が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!〇〇で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

- 第2タイマーの設定時間 (0分 / 2～5分*) が経過すると一斉火災放送に移行します。→ 4へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

4 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※ 第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

非常復旧スイッチを押す

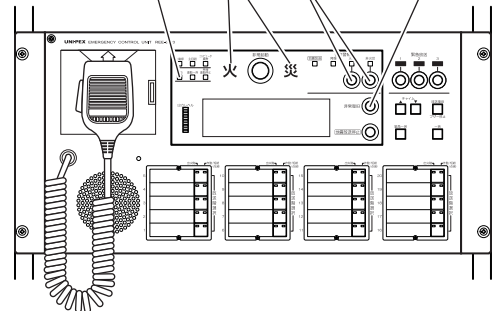
- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆ 感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



連動 表示 → 点灯時 (出荷時: 点灯)

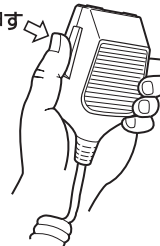
消灯 / 点灯の切り換えは、マイクドア内の「書込スイッチ」を押し、液晶画面の操作ガイドより、1: システム設定 → 5: 非常と操作し、3: 音声メッセージ内で設定をおこなう。

※ 連動 点灯 1 2 非常復旧スイッチ



状況に応じて、マイクで放送する (マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する (マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

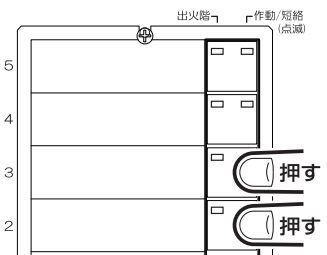
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択 (変更) する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆ 火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆ 第2タイマーの設定時間 (0分 / 2～5分*) を経過した後は、放送階の選択 (変更) および放送復旧はできません。

- ◆ 事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
- ◆ 必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常放送のしかた

(2) 感知器起動(発報連動停止)

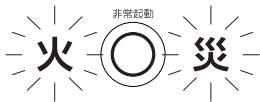
感知器から信号がくる。
(階別信号入力)



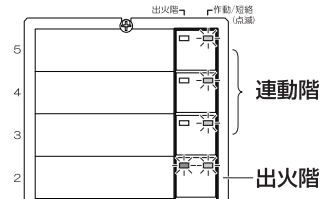
1 火災音信号が鳴る

ピー、ピー、ピー

(発報放送は放送されません。)



- ・火災灯点滅(赤色)
- ・出火階表示灯点灯(赤色)
- ・階別の作動表示灯点灯(緑色)



2 操作を選択する

- 火災 → 火災放送スイッチまたは非常起動スイッチを押す。→3へ
- 非火災 → 「非火災放送」を放送するへ

以下の場合には自動的に火災放送が放送されます。

- ・発信機起動
- ・第2感知器作動
- ・非常電話起動
- ・第1タイマータイムアップ(2～5分※)



3 「火災放送」が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!○○で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

- 第2タイマーの設定時間(0分/2～5分※)が経過すると一斉火災放送に移行します。→4へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

4 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

非常復旧スイッチを押す

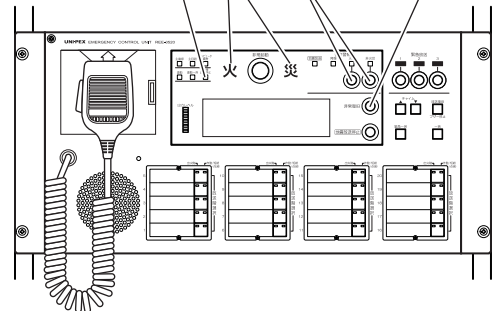
- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



発報連動停止 表示 → 点灯時(出荷時:消灯)

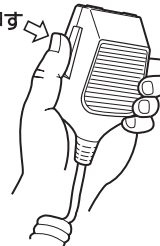
消灯/点灯の切り換えは、マイクドア内の「書込スイッチ」を押し、液晶画面の操作ガイドより、1:システム設定→5:非常と操作し、3:音声メッセージ内で設定をおこなう。

※ 発報連動停止 点灯 1 2 非常復旧スイッチ



状況に応じて、マイクで放送する(マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する(マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

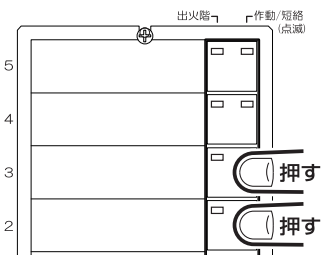
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択(変更)する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆第2タイマーの設定時間(0分/2～5分※)を経過した後は、放送階の選択(変更)および放送復旧はできません。

- ◆事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
- ◆必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常放送のしかた

(3) 発信機・非常電話起動 (発報)

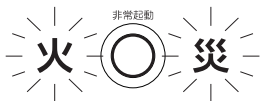
発信機・非常電話から信号がくる。
(階別信号+火災確認信号の同時入力)



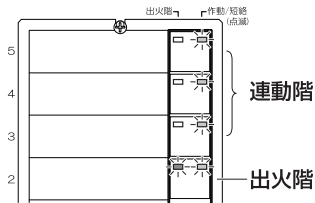
1 出火階、連動階に発報放送が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「ただいま〇〇の火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」

(連動一斉表示灯点灯時は、全館一斉に放送されます。)



- ・ 火災灯点滅 (赤色)
- ・ 出火階表示灯点灯 (赤色)
- ・ 階別の作動表示灯点灯 (緑色)



2 操作を選択する

- 火災 → 火災放送スイッチまたは非常起動スイッチを押す。→ 3へ
- 非火災 → 「非火災放送」を放送する へ

以下の場合には自動的に火災放送が放送されます。
・ 感知器作動
・ 発報放送終了



3 「火災放送」が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!〇〇で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

- 第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)が経過すると一斉火災放送に移行します。→ 4へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

4 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

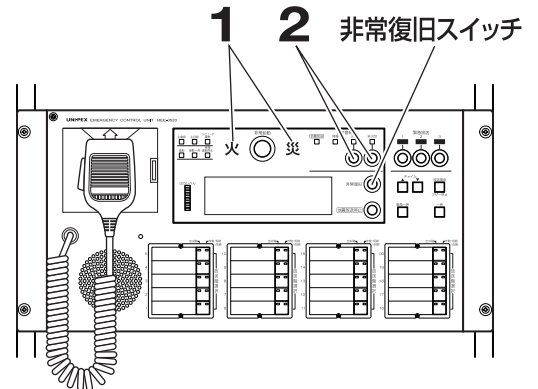
非常復旧スイッチを押す

- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆ 感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



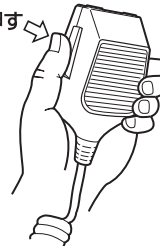
「発報放送」に設定時 (出荷時: 発報放送)

発報放送/火災放送の切り換えは、マイクドア内の「書込スイッチ」を押し、液晶画面の操作ガイドより、1:システム設定→5:非常と操作し、3:音声メッセージ内で設定をおこなう。



状況に応じて、マイクで放送する(マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する(マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

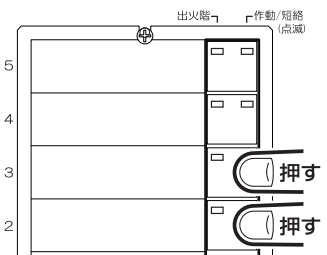
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択(変更)する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆ 火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆ 第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)を経過した後は、放送階の選択(変更)および放送復旧はできません。

- ◆ 事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
- ◆ 必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常放送のしかた

(4) 発信機・非常電話起動(火災)

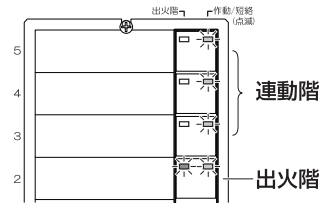
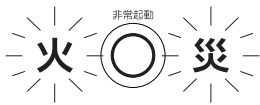
発信機・非常電話から信号がくる。
(階別信号+火災確認信号の同時入力)



1 出火階、連動階に火災放送が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!○○で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

(連動一斉表示灯点灯時は、全館一斉に放送されます。)



- ・火災灯点灯(赤色)
- ・出火階表示灯点灯(赤色)
- ・階別の作動表示灯点灯(緑色)

- 第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)が経過すると一斉火災放送に移行します。→2へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

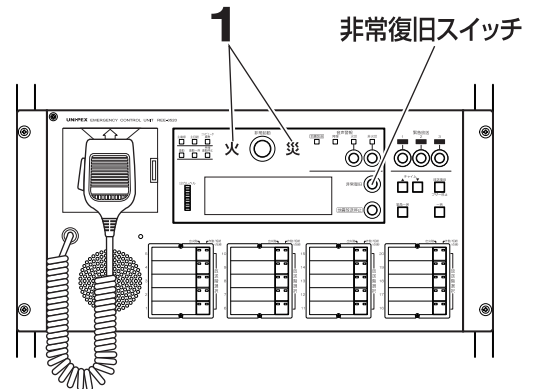
2 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

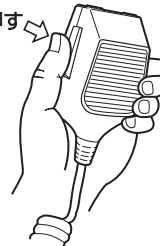
「火災放送」に設定時(出荷時:発報放送)

発報放送/火災放送の切り換えは、マイクドア内の「書込スイッチ」を押し、液晶画面の操作ガイドより、1:システム設定→5:非常と操作し、3:音声メッセージ内で設定をおこなう。



状況に応じて、マイクで放送する(マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 連動一斉表示灯点灯時は、マイクは全館一斉放送となります。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する(マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

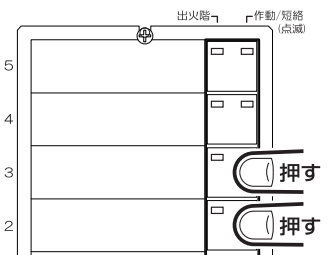
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択(変更)する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)を経過した後は、放送階の選択(変更)および放送復旧はできません。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

非常復旧スイッチを押す

- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



- ◆事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
- ◆必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常放送のしかた

(5)手動(発報)



1 非常起動スイッチを押す。

・火災灯点灯(赤色)

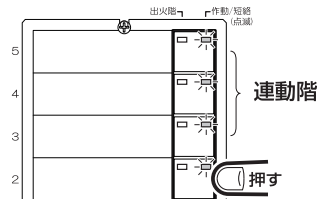


2 放送したい階の放送階選択スイッチを押す

発報放送が放送されます。

ピンポン ピンポン ピンポン
(第1シグナル音)
「ただいま火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意ください。」

・火災灯点滅(赤色)
・階別の作動表示灯点灯(緑色)



3 操作を選択する

- 火災 → 火災放送スイッチまたは非常起動スイッチを押す。→4へ
- 非火災 → 「非火災放送」を放送する へ

以下の場合には自動的に火災放送が放送されます。

・発信機起動 ・感知器作動
・非常電話起動 ・第1タイマータイムアップ(2～5分※)



4 「火災放送」が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

- 第2タイマーの設定時間(0分/2～5分※)が経過すると一斉火災放送に移行します。→5へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

5 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

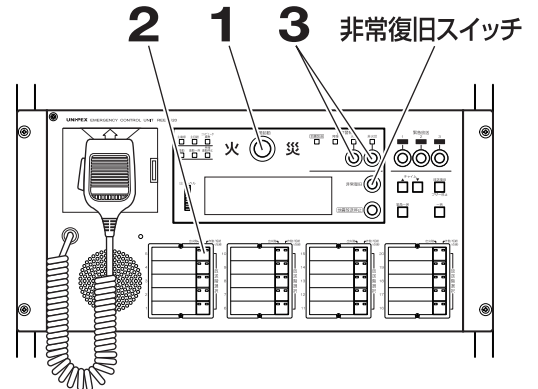
非常復旧スイッチを押す

- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



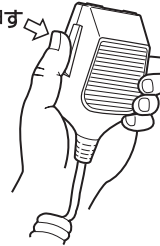
「発報放送」に設定時(出荷時:発報放送)

発報放送/火災放送の切り換えは、マイクドア内の“書込スイッチ”を押し、液晶画面の操作ガイドより、
1:システム設定→5:非常と操作し、
3:音声メッセージ内で設定をおこなう。



状況に応じて、マイクで放送する(マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する(マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

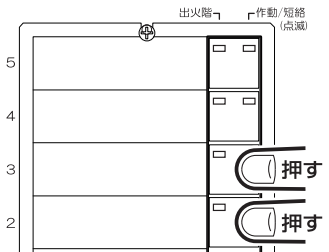
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択(変更)する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆第2タイマーの設定時間(0分/2～5分※)を経過した後は、放送階の選択(変更)および放送復旧はできません。

◆事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
◆必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。

非常放送のしかた

(6)手動(火災)



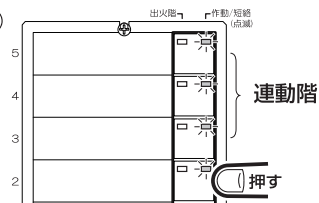
1 非常起動スイッチを押す。

・火災灯点灯(赤色)



2 放送したい階の放送階選択スイッチを押す

・階別の作動表示灯点灯(緑色)



3 「火災放送」が放送される

ピンポン ピンポン ピンポン (第1シグナル音)
「火事です!火事です!火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」
ビュー ビュー ビュー (第2シグナル音)

- 第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)が経過すると一斉火災放送に移行します。→4へ
- 第2タイマーの設定がOFFのときは一斉放送に移行しません。

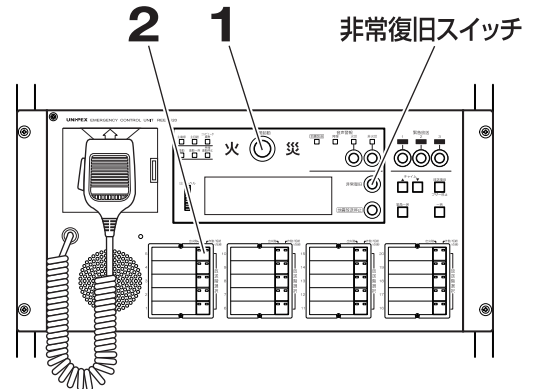
4 「一斉火災放送」が放送される

- 全館一斉に「火災放送」が放送されます。

※第1、第2タイマーの初期設定は2分です。最大15分まで設定可能ですが、5分を超えて設定する場合は所轄の消防署の許可が必要です。

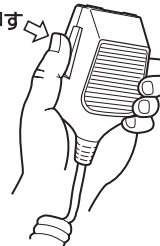
「火災放送」に設定時(出荷時:発報放送)

発報放送/火災放送の切り換えは、マイクドア内の“書込スイッチ”を押し、液晶画面の操作ガイドより、1:システム設定→5:非常と操作し、3:音声メッセージ内で設定をおこなう。



状況に応じて、マイクで放送する(マイク放送優先)

スイッチを押す



- 作動表示灯が点灯している階にマイク放送が流れます。
- 火災放送時、マイクで放送した後、マイクスイッチを切ると第2シグナル音が鳴ります。

「非火災放送」を放送する(マイク放送中は無効)

非火災放送スイッチを押す

ピンポン ピンポン ピンポン(第1シグナル音)
「先ほどの火災感知器の作動は、確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

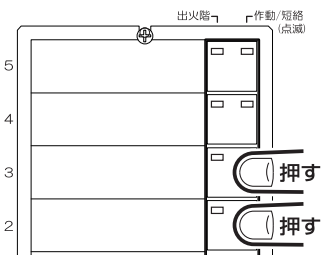
- 放送終了後は、非常復旧スイッチを押し、非常放送を終了してください。



放送階を選択(変更)する

放送が必要な階の選択スイッチを押す

- 一斉放送の場合は一斉放送スイッチを押してください。
- 既に選択されている階のスイッチを押すと、選択が取り消されます。
- 放送階の選択をリセットしてから選択し直す場合、放送復旧スイッチを押してください。



- ◆火災放送時に放送復旧スイッチを押した後、放送階選択スイッチを押すと、第2シグナル音が鳴ります。
- ◆第2タイマーの設定時間(0分/2~5分*)を経過した後は、放送階の選択(変更)および放送復旧はできません。

非常放送を終了する (マイク放送中は無効)

非常復旧スイッチを押す

- 非常放送を終了し、待機状態に戻ります。
- ◆感知器の作動している間は、非常復旧スイッチを押しても待機状態に戻りません。



- ◆事前に設定について確認してください。非常時に備え、取扱説明書を読み、動作の詳細を把握してください。
- ◆必要なページを付属の透明ケースに入れ、本機の近くに置いてください。